

日本原価計算研究学会 第36回全国大会

2010

統一論題

「IT活用による原価計算／管理
会計の変革」

2010年7月2日（金）～4日（日）



小樽商科大学

Otaru University of Commerce

ご挨拶

会員各位

新緑の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、私ども小樽商科大学におきまして、日本原価計算研究学会第36回全国大会を開催することになりました。本学の前身である小樽高等商業学校の開学以来99年の歴史の中で、初めて開催できますことを大変光栄に存じております。

本大会では28本の自由論題報告をしていただく一方で、「IT活用による原価計算／管理会計の変革」と題して統一論題報告と討論を行っていただきます。「IT革命」という言葉が流行してから10年が経過し、今や私たちの日常からITは切っても切れないものになりました。他方、実務ではそれがなければ業務が立ち行かなくなるほど、ITは不可欠な存在にまでなりました。では、ITの活用はこれまでに原価計算／管理会計にどのような変革をもたらしてきたのでしょうか。あるいは、今後どのような変革をもたらそうのでしょうか。この観点から、本大会では改めてITの活用と原価計算／管理会計との関係を議論していただくことにいたしました。どうぞ万障お繰り合わせのうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

つきましては、ご出席の方は同封の払込取扱票の所定欄に必要事項をご記入のうえ、6月18日(金)までに大会参加費等をお振り込みいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

2010年5月吉日

日本原価計算研究学会

第36回全国大会準備委員会

準備委員長 篠本 智之

乙政 佐吉

堺 昌彦

前田 陽 (明治大学)

大会全体スケジュール

7月2日(金) 小樽貴賓館	13:30	学会賞審査委員会
	15:00	常任理事会
	17:00	理事会
7月3日(土) 小樽商科大学	8:30～受付開始	
	9:00～12:00	自由論題報告 —午前の部
	(昼食)	
	13:00～14:00	会員総会
	14:15～17:15	自由論題報告 —午後の部
	17:30～19:30	懇親会
7月4日(日) 小樽商科大学	9:00～受付開始	
	9:30～12:10	統一論題報告
	(昼食)	
	13:30～15:30	統一論題討論

理事会・学会賞審査委員会等スケジュール

7月2日(金)

13:30～15:00 学会賞審査委員会（小樽貴賓館）

15:00～17:00 常任理事会（小樽貴賓館）

17:00～18:30 理事会（小樽貴賓館）

大会第1日目（7月3日土曜日）

8:30～ 受付開始

8:30～ 会員控え室

＜自由論題—午前の部＞

第1報告 9:00～ 9:40

第2報告 9:45～10:25

第3報告 10:35～11:15

第4報告 11:20～12:00

（報告時間30分 質疑応答10分）

第1会場

司会 伊藤和憲（専修大学）

第1報告 乙政佐吉（小樽商科大学），梶原武久（神戸大学）

わが国製造企業におけるバランス・スコアカード導入・実践
による効果に関する実証的研究

第2報告 関谷浩行（城西国際大学大学院博士後期課程）

バランス・スコアカードによる医療の質管理のアプローチ

司会 高橋 賢（横浜国立大学）

第3報告 渡邊直人（首都大学東京）

病院経営におけるバランス・スコアカード活用の変化と
影響

—福井県済生会病院における経年的事例研究—

第4報告 安酸建二（近畿大学），梶原武久（神戸大学），
島 吉伸（近畿大学），栗栖千幸（近畿大学大学
院博士後期課程）

国立病院データによる原価の下方硬直性の検証

—病床利用率によるモデレート効果—

第2会場

司会 小倉 昇（筑波大学）

第1報告 佐々木郁子（東北学院大学），椎葉 淳（大阪大
学），高橋邦丸（青山学院大学）

顧客関係性戦略についての実証分析

第2報告 谷守正行 (専修大学兼任講師)

銀行ABCへの顧客行動分析適用の効果と課題

司会 木村彰吾 (名古屋大学)

第3報告 君島美葵子 (横浜国立大学大学院博士後期課程)

注文獲得活動の変化に伴う収益の形成とレベニュー・ドライバの再検討

第4報告 森永雄太 (立教大学), 在間英之 (メディコン), 鈴木竜太 (神戸大学)

業績評価指標が営業職の業績に与える影響
—従業員の心理的側面に注目して—

第3会場

司会 鳥居宏史 (明治学院大学)

第1報告 鈴木寛之 (一橋大学大学院博士後期課程)

自律的組織の企業間協働にみる利益帰属の微調整
—鹿児島エレクトロニクスの事例から—

第2報告 浅田拓史 (大阪経済大学), 足立 洋 (九州産業大学), 上總康行 (福井県立大学)

キャノン電子の経営改革と管理会計

司会 山本浩二 (大阪府立大学)

第3報告 横田絵理 (慶應義塾大学), 妹尾剛好 (慶應義塾大学大学院後期博士課程／グローバルCOE研究員)

日本企業におけるマネジメント・コントロール・システムの変化と影響: 予算管理の変化を中心に

第4報告 新江 孝 (日本大学), 伊藤克容 (成蹊大学)

マネジメント・コントロール概念の再検討
—enabling controlを中心に—

12:00～ 昼食休憩

13:00 ～ 14:00 会員総会 (3号館 210番教室)

《自由論題—午後の部》

第1報告	14:15～14:55
第2報告	15:00～15:40
第3報告	15:50～16:30
第4報告	16:35～17:15
(報告時間30分 質疑応答10分)	

第1会場

司会 中川 優 (同志社大学)

第1報告 三矢 裕 (神戸大学), 岡崎路易 (神戸大学大学院
博士後期課程)

シェアードサービスの実態調査

— 経理・財務部門におけるシェアードサービスの導入状
況 —

第2報告 福島一矩 (西南学院大学)

日本企業におけるマネジメント・コントロールに関する実証
研究

司会 挽 文子 (一橋大学)

第3報告 山口直也 (新潟大学)

要素技術特化型企业における組織間ビジネス・プロセス・
マネジメント

— 零細事業者による水平分業ネットワークの事例分析をも
とに —

第4報告 吉川晃史 (京都大学大学院博士後期課程)

企業再生と管理会計

第2会場

司会 澤邊紀生 (京都大学)

第1報告 妹尾剛好 (慶應義塾大学大学院後期博士課程)

戦略マネジメントシステムにおける組織のアライメントの重
要性

第2報告 柊 紫乃 (愛知工業大学非常勤講師)

ものづくり企業に適合するコストマネジメントの一考察
—特に, リードタイム短縮, キャパシティ有効活用の視点から—

司会 吉田栄介 (慶應義塾大学)

第3報告 丸田起大 (九州大学)

1950年代における原価企画の形成過程

第4報告 諸藤裕美 (立教大学)

総合的利益管理活動としての原価企画の生成プロセス
—トヨタの事例を用いて—

第3会場

司会 上埜 進 (甲南大学)

第1報告 高見茂雄 (立正大学)

事業部門間資金融通の測定と評価
—化学メーカー15社セグメント情報データにもとづく分析—

第2報告 清水信匡 (早稲田大学)

事業戦略と設備投資予算との整合性

司会 松尾貴巳 (神戸大学)

第3報告 岡田幸彦 (筑波大学), 後 美帆 (筑波大学大学院博士課程)

PSLXに準拠したオブジェクト指向コストモデルに関する一考察
—製造直接費に注目して—

第4報告 向田 靖 (目白大学経営研究所客員所員)

製品原価計算における正常減損・仕損非度外視法の研究

第4会場

司会 浅田孝幸（大阪大学）

第1報告 荒井 耕（一橋大学）

DPC対象病院における診療プロトコル原価企画の実践と
認識

—アンケート調査に基づく病院属性別状況分析—

第2報告 栗栖千幸（近畿大学大学院博士後期課程）

わが国のDPC対象病院におけるコスト情報の利用実態

司会 中村博之（横浜国立大学）

第3報告 中畠道靖（関西大学）

マテリアルフローコスト会計による内部リサイクル材のコス
トマネジメントに関して

第4報告 井岡大度（国土館大学）

マテリアルフローコスト会計における相互配賦法の適用

17:30～19:30 懇親会（大学会館1階）

大会第2日目（7月4日日曜日）

9:00～ 受付開始

9:00～ 会員控え室

＜＜統一論題報告（3号館 210番教室）＞＞

第1報告	9:30～10:10
第2報告	10:10～10:50
第3報告	10:50～11:30
第4報告	11:30～12:10

（報告時間35分 質疑応答5分）

統一テーマ：IT活用による原価計算／管理会計の変革

座長 尾畑 裕（一橋大学）

第1報告 小沢 浩（名古屋大学）

生産プロセスにおける情報の役割と管理会計

第2報告 西岡靖之（法政大学）

生産活動の標準モデルとリアルタイム原価管理

第3報告 外山啄之（アヴィックス）

活動量と原価の統合理論

第4報告 溝口周二（横浜国立大学）

ITコスト・マネジメントとITの構造変化

12:10～ 昼食休憩

＜＜統一論題討論（3号館 210番教室）＞＞

13:30～15:30

座長 尾畑 裕（一橋大学）

報告者 小沢 浩（名古屋大学）

西岡靖之（法政大学）

外山啄之（アヴィックス）

溝口周二（横浜国立大学）

コメンテーター 貫井清一郎（アクセンチュア）

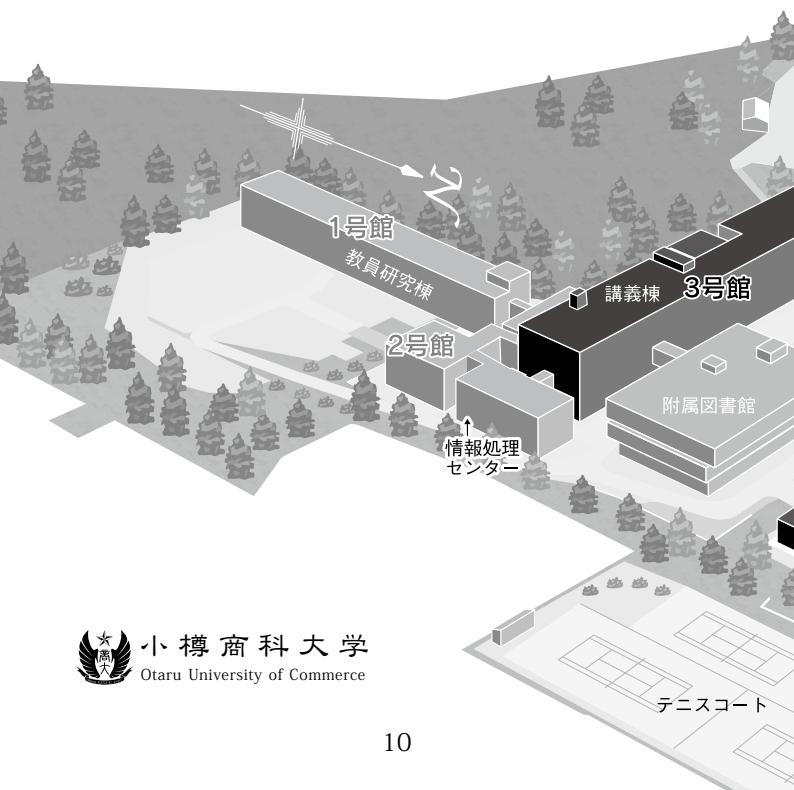
連絡事項

◇大会参加費等について

- ・大会参加費等は次の通りです。

大会参加費	4,000 円
懇 親 会 費	5,000 円
昼 食	3 日分 1,000 円
	4 日分 1,000 円

- ・ご参加の方は、同封の払込取扱票にて6月18日(金)までにお振込みください。大会および懇親会へのご参加はお振込みをもって確認させていただきます。
- ・領収書等につきましては、郵便局で発行する「振替払込請求書兼受領書」で代えさせていただきます。なお、大会当日は、念のため、「振替払込請求書兼受領書」をご持参ください。
- ・お振込みいただいた金額につきましては払い戻しをいたしませんのでご了承ください。



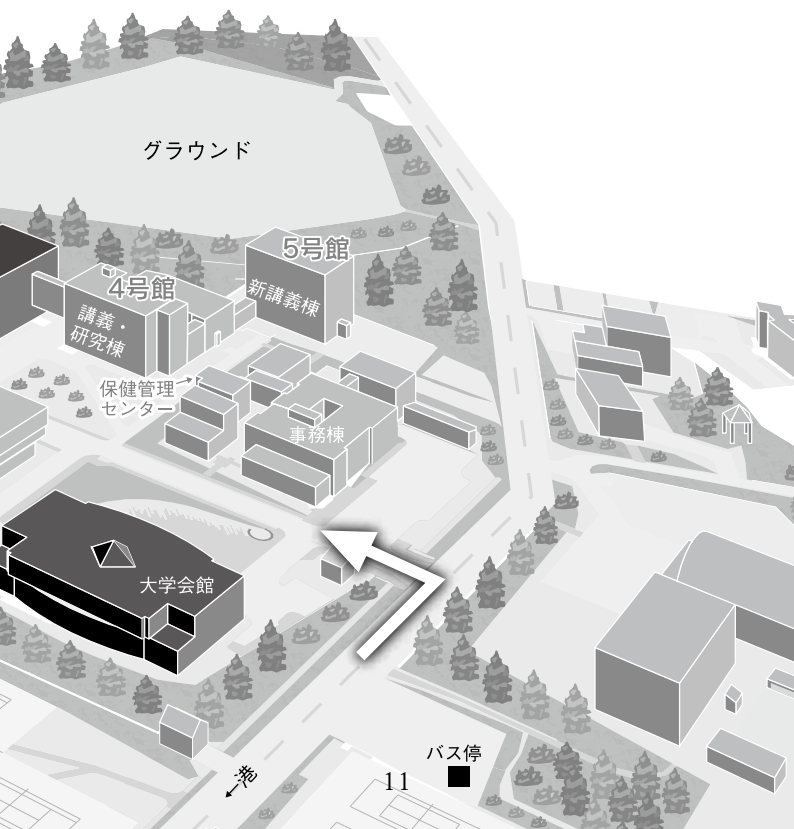
小樽商科大学
Otaru University of Commerce

◇昼食について

大学の近くには飲食店がほとんどありません。弁当を1食あたり1,000円でご用意いたします。

◇フルペーパーのダウンロードについて

事前に提出のあったフルペーパーについては、6月25日以降、順次、日本原価計算研究学会のWebサイトにPDFファイルを掲載します。学会Webサイトのトップページ (<http://www.jcaa-net.org/>) からリンクをたどってください。フルペーパーのダウンロードページへはいるために、また個々のファイルの閲覧のためにパスワードが必要です。パスワードは、いずれも■■■■■■■■■■です。パスワードは学会員以外には決して知らせないようお願いいたします。学会終了翌日にすべてのファイルを削除いたします。



◇会場までのアクセス

●JRをご利用の方は

JR新千歳空港駅からJR札幌駅までは約40分

JR札幌駅からJR小樽駅までは約40分

●バスをご利用の方は

新千歳空港から札幌中心部までは約80分

(中央バス, 北都交通)

札幌から小樽までは約60分 (中央バス: 高速おたる号)

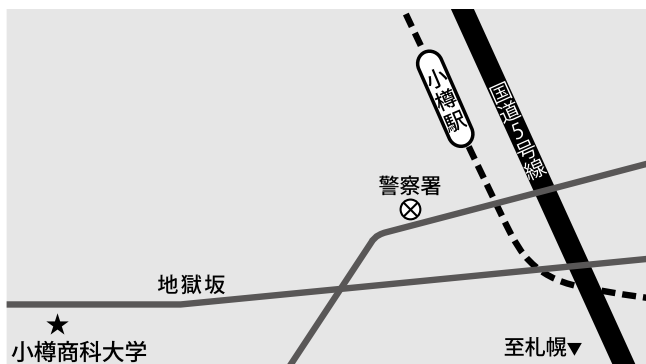
●小樽駅からは

中央バス: 小樽商大線 (のりば3) に乗車して,

終点「小樽商大前」で下車. 所要時間約10分

タクシー利用. 所要時間約5分

徒歩. 所要時間約20分



◇お問い合わせ先

日本原価計算研究学会

第36回全国大会準備委員会

〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号

小樽商科大学

篠本研究室

Tel: 0134-27-5347 Fax: 0134-27-5347

E-mail: otaru2010@jcaa-net.org